

# CENTRAL PRESS

## CONTENTS

- P2 地域づくりフォーラム
- P3 中③④&中⑨地区会員紹介
- P4 中①&中②例会報告
- P5 中③④&中⑨例会報告
- P6 青年部会、ほっと一息(中①)
- P7 支部理事会報告

2021.3.20

<https://www.hiroshima.doyu.jp/>

vol.166

### Human First!

～一人じゃない。心を一つに、知恵を寄せ合い、この難局を全員で乗り切ろう～

2月13日土曜日の13時半から Zoom を活用して

## ＜共に生きる地域づくりフォーラム2021＞ Human First！人が輝く地域づくり

～障害者とともに働く 人間味豊かな企業づくり～が開催されました。



パネラーとして、あさみやフーズ（株）代表取締役 山本征義 氏、（有）大野屋クリーニングセンター 代表取締役 政木孝一 氏、（株）山陽タオル 営業 橋本千治 氏の3氏、コーディネーターはインターナショナルエアアカデミー広島校校長 崔希美 氏でした。

あさみやフーズはA型作業所（雇用契約を結ぶ作業形態）としてワッフルの製造販売と小売り、その他様々な作業を通して障害者の自立支援を行うことと外部の事業所に通う利用者の定着支援までの事業をされています。その性格上、仕事ができるようになると卒業していかれるのが嬉しいことではあるものの、生産性の面では悩ましいところだそうです。

政木氏のクリーニングの会社では、創業以来何人かの障害を持った方を採用し、その方の能力に応じた仕事を任せてられています。現在働いておられる方のスキルアップに応じて、新しい機械の導入を考えているそうです。

橋本氏の会社、山陽タオルは営業を主体とし、貸しお

しぼりをつくることを障害者作業所として車の両輪のように営んでおられるそうです。

この度ご報告頂いた3氏が日々障害を持った方々と一緒に仕事をしていることで感じることは、彼らが本当に真面目で、戦力としてあてにできる人財であること、素直な思いがけない言動でこころ洗われる思いをすることがあること、はじめは構えていたが、一緒に働くと壁がなくなること、などの感想が印象に残りました。

障害の有無にかかわらず一人一人の特性をよく見て、その人に合った仕事を提供し、スキルアップをしていくことがやりがいや生きがいになってその人の人生が輝くのだと思いました。

しかしこのコロナでどの会社も大変な状況にあります。全員で乗り越えていきましょう！

文：（株）タニシ企画印刷 田河内 秀子

※報告概要が同友ひろしまに掲載されています。

## ■会員紹介コーナー

### SG エンジニアリング (株) 専務取締役 大西 奈々 (おおにしなな) 氏 (中③④)

同友会に入会してまだ1年半ですが、コロナ禍においても Zoom による例会やセミナーに参加させていただけることが、私にとって大きな支えとなっています。

わが社は、現社長である父が防水材料・シーリング材を中心とした建材卸売業として設立し、今年の4月で創業33年を迎えます。

父は、設立後、「表面をふさぐだけの補修では人の命を守れない、もっと建物の内部まで健全にできる補修が必要だ」という想いを追求し続け、「IPH工法(内圧充填接合補強)」というコンクリート内部まで樹脂を到達させ、建物の強度回復・長寿命化を実現する工法を開発しました。

特許取得に至るまで、何度も失敗を繰り返しながら「想いをかたちに」してきた父のチャレンジ精神、そ



して経理で支え続けてきた母の「絶対に会社をつぶさない」という強い信念が合わさって、今の会社の姿があります。

両親の「チャレンジ」と「ネバーギブアップ」の精神を会社の大切な軸とし、社員と共に実践していくことが娘である私の使命だと感じています。

今年のわが社のスローガンは「心身共に健康第一！」自社の研修棟もしっかり活用して、みんなが笑顔で働ける環境づくりに取り組んでいきたいと思えます。

会社：SG エンジニアリング (株)

広島県広島市西区草津東1丁目11-51

TEL：082-273-6954

文：SG エンジニアリング (株) 大西 奈々



健康セミナーの様子

## ■会員紹介コーナー

### (株) フローレンス 代表取締役 小田 由美子 (おだゆみこ) 氏 (中⑨)

今回はシャレオの地下、西通りのグルメストリートで飲食店を経営されている(株)フローレンスの小田由美子さん取材しました。

店の名前は「羽前そば道場 極(うぜんそばどうじょう きわめ)」。山形県産の厳選したそばを使い、こだわりの本格的な手打ちそばをだしております。その特徴はしっかりと歯ごたえとのど越しで、つゆも自前で作り、上質な深い味わいとなっております。

小田さんは、フラワーアレンジメント教室をやっていましたが、知人の勧めにより山形県産のそばを扱うお店を始めました。

お店のロゴや店名もその知人達によって作られました。一店舗目は大手町に出店し、シャレオは2店舗目となります。ただ最近の新型コロナの影響を受け、大手町店は閉店。教室も中止しており、今はこのシャレオ店のみとなっております。

シャレオ内も決して楽ではなく、その通りの飲食店さんも7割以上が閉店。そんな中、元気を出し、知恵を絞り、一店舗に力を注ぎ、この難局を乗り越えようと頑張っております。

ほんとに美味しいそばを出しております。コロナが明けた際はぜひ立ち寄ってみてください。

文：(株)あさがお乳食 三上 良晃





■中①地区例会報告

開催日：2021年2月19日

# 八天堂のマークを作ったデザイナーが伝えるデザインの話

報告者：オキデザイン 代表 沖 宣行 (おきのぶゆき) 氏

2月の例会は中①地区会員のデザイナー 沖 宣行さんに、デザインについてのお話を頂きました。とても興味深い内容で、オブザーバーも含め23名のご参加を頂きました。

まず最初に丸亀製麺など有名店の変更前・変更後のデザインをご紹介いただき、それによって評判や売上にどのような影響があったのか、なぜデザインによってその影響が出たのかを解説して頂きました。印象的だったのは「お店の常識は、お客様の非常識」という言葉です。お客様の意見を聞いて、自社の振り返りをする事の重要性を再認識しました。

同友会の会員さんの中にも、沖さんのデザインに

よって売上が1.5倍～2倍になった方もいらっしゃいましたので、続いては会員さんの事例を数社ご紹介いただきました。こちらでも変更前・変更後を拝見できたことで、デザインの威力を感じることができましたし、例会参加者から沖さんにデザインを依頼したいとの声も上がっていました。

休憩をはさんで後半は、沖さんの採用についての悩みに、参加者全員で意見を出し合って情報交換をしました。雇用をしていない個人事業主から社員が複数名の社長まで、様々な立場からの採用戦略はとても参考になる内容でした。

全員参加型の例会はとても盛り上がりました。このような例会をまた開催できればと思います。

文：(株)CFパートナーズ 峠本 正喜



報告者の沖氏



会員企業のデザインも

ナチュラルフルーツファクトリー

■中②地区例会報告

開催日：2021年2月18日

# 「今だからこそ自社を見直してみよう！」～企業変革支援プログラムで自社の健康診断をしてみよう～

報告者：(株)エコリユーション 代表取締役 塩梅 泰弘 (しおめやすひろ) 氏

中②地区会の2月例会を2月18日に行いました。本来ならレクリエーション例会でありすごく楽しみにしていたのですが、コロナの拡大により急遽変更し「今だからこそ自社を見直してみよう！」～企業変革支援プログラムで自社の健康診断をしてみよう～と題してZoomにて行いました。



企業変革支援PGを説明する塩梅氏

実例を見せて頂きました。

急遽の例会作りではありましたが、新規登録者が4名増えましたし企業変革プログラムの必要性を知って頂く良い機会の例会になったかと思います。

文：(有)田中染工場 田中 久徳

以前からe.doyu上では企業変革PGはありましたが中々登録者数も伸びず、周知もあまりされていないのではないかと言うことで、会員の皆様にご覧いただき実践することでどういうメリットがあるのかを知る例会でした。

地区会員の塩梅さんから解説頂きステップ1に続きステップ2の内容を交えながら実際に活用されている



塩梅氏によるSWOT分析

### ■中③④地区例会報告

開催日：2021年2月25日

## 「コロナ禍で見た自社の本当の姿」 報告者：松井印刷（株） 代表取締役 岡本 寛之（おかもとひろゆき）氏

2月25日（木）にZoomにて地区例会をおこないました。

今回は松井印刷（株）代表取締役 岡本 寛之 氏に「コロナ禍で見た自社の本当の姿」のテーマでご報告いただきました。

岡本氏は41歳とお若いのですが、大手印刷会社勤務から中小企業への転職を行い、様々な経験を経て、一従業員から社長に抜擢された力のある方です。

これまでご自身の道をマンパワーで切り開いてこられました。会社という組織を預かる立場で思うように事が進まない苦悩をお話しされました。

このコロナ禍の中で、普段から伝えてるつもり



例会の様子

分の想いが従業員さんには伝わっていないことを痛感し、人を活かす経営とはいったい何？理念が必要なのかも？と、同友会の理念作り、経営指針成文化の必要性を感じ始められたそうです。

また、松井印刷（株）の創業からの歴史、創業の想いを知り、ご自身の立場を再認識することができ、歴史ある会社の誇りをもって、理念作りに素直に取り組む決意をされました。

「行動こそ真実」同友会での学びを、知って満足するだけではなく常に行動をおこしていける自分でありたいと思います。

発表者の岡本氏をはじめ、運営の皆様、ご参加の皆様、ありがとうございました。



報告者の岡本氏

文：総合テント工業（有） 馬淵 憲徹

### ■中⑨地区例会報告

開催日：2021年2月17日

## 2月例会担当会員のPR例会

報告者：（株）あさがお乳食 三上 良晃（みかみよしあき）氏  
報告者：クラフトホームワークス（株） 河内 伸一（こうちしんいち）氏  
報告者：行政書士古川法務事務所 古川 千加志（ふるかわちかし）氏

今回もオンライン（ハイブリッド型）で行いました。ただし今回はZoomではなく、Spatial Chat（スペイシャルチャット）を使用しました。

スペイシャルチャットはバーチャル空間内に仮想の会議室を作ります。参加者はその中を自由に移動する事が出来、それを使って視聴者参加型の例会発表を行いました。また、グループ討論、懇親会もこれで行いました。

ただ今回は機材トラブルにより25分遅れで開始となりました。すみません。



会場の様子

今回は新会員PR例会より深い話（各自得意な分野の話）をしました。

内容は人それぞれですが、皆どのような仕事をしているのかよく分かる例会だったのではと思います。

どんな例会だったのかを録画して動画で上げておりません。興味のある方はQRコードを読み取って見て下さい。

文：（株）あさがお乳食

三上 良晃



参加者目録



■青年部例会報告

2021年2月22日

# 広島9支部青年部合同例会「New Beginning～新しい始まり～」

報告者：安佐運送（株）	代表取締役	石田 貴士（いしだたかし）	氏
報告者：富田肥料（株）	代表取締役	富田 文平（とみたぶんぺい）	氏
報告者：（福）和気福祉会	理事／園長	森本 和樹（もりもとかずき）	氏
報告者：（株）ウエルストーン	代表取締役	石井 純平（いしいじゅんぺい）	氏

2021年2月の中支部青年部例会は、青年部会連絡協議会未来共創委員会主催の9支部合同例会でした。『New Beginning～新しい始まり～』をテーマとして広島9支部青年部の横のつながりの強化、支部の垣根を越えて広く活動し、自身の学びと成長のキッカケをつくることを目的としてZoomにて開催しました。

報告者4名4分科会に212名の申し込みがあり各分科会熱い報告となりました。報告者は報告を作り上げる中で悩みながら、叱責されながらそして気づきを得ることで一步前に進むことが出来ました。

分科会終了後、9支部合同例会実行委員長、小田卓氏の閉会挨拶が行われ『分からないからやらない、知らないからやらない』は言い訳でしかない、ということを実感し、例会に参加された方、参加されなかつ

た方共に明日から小さなアクションでもいいので行動に移してほしい」と語られました。9支部合同ということで他支部の経営者と触れることで考え方の違い、視座の違いなど自支部だけでは得ることができない刺激を受けることができました。



実行委員長 小田卓氏

文：(有) 渺 山根 鉄平

## ほっと一息 ええねえ・・・

私のほっとするひと時について、2つお話しします。1つ目は、舟入本町にある、まさに昭和の時代喫茶店「まいこ」で、日曜日の朝に、マスターに新聞記事で分からない所を聞いて解説して頂たり、近所の話しながらゆっくりとおいしいコーヒーを飲んでいる時です。

玄関口に蔓梅擬（つるうめもどき）のリースが飾ってあり、小鳥（ジョウビタキ、メジロ、ヒヨドリ）が餌を求めて寄ってきますので、町の中でバードウォッチングも楽しめます。

水にはこだわりがあり、毎週廿日市の速谷神社の奥



昭和の時代喫茶店「まいこ」

## ほっとするひと時

(株) 松田製袋 藤川 豊秋（ふじかわとよあき）氏（中①）

「つゆたろう」や千代田「よみがえり」を汲みに行かれるそうです。

2つ目は、フジグランナタリー「健康センター」で、マッサージをしてもらっている時です。40分の料金でいつも60～80分位サービスしてもらっています。マッサージをしてくれる人は、江波中の10歳位の後輩男性（後から知った）で話し好き。中学校時代に遊んだことを面白く話し、私の首や背中が硬いと言いながら最後は、「柔らかくし過ぎた」「しまった」「やり過ぎた」など冗談を言ってサービスしてくれます。

近くで興味のある方は試しに行ってみてはいかがでしょうか？



フジグランナタリー「健康センター」

文：(株) 松田製袋 藤川 豊秋

とき：2021年2月24日 議長：高橋副支部長

出席者：21名/23名

## ■報告・連絡・相談事項

**広島エリア連協**…飲食部会では、「いかにゃあい券じゃろう」という「前売りチケット」を作って販売して、業界支援に乗り出します。「どーゆーいーと」参加企業が対象になりますので、各地区で、まだ参加していない会員に呼びかけを。

**広報委員会**…県では、会員からの発送物へのPR物の同封の要望があった事について検討しました。会員への公平を担保する視点から、現状通りお断りすることになりました。代わってビジネスモールやタックシールサービスなどを活用いただけるよう、呼び掛けます。来期の支部報予算は、エリアの経費負担公式（半額を公平に、半額を会員数比率で）です。

**支部活動費執行状況**…基準値は83.3%です。支部活動費は、予算を3%強下回っています。執行率は69.2%で、執行終了している科目もありますので、問題はありません。

## ■承認事項

### 入退会の承認

【入会希望者】(4名)

中② 深川医療器(株) 代表取締役社長 深川 竜 氏

中② パーソナルトレーニングジム r o t  
代表 藤田 竜也 氏

中③④ (株)システムアートウェア  
代表取締役社長 竹本 良 氏

中⑨ YOU STYLE  
代表 木村 勇太 氏

【退会希望者】(3名)

※以上承認しました。

※これにより、会員数は333名となりました。

**支部中期ビジョンの発表時期について**…支部理事会でも論議している中期ビジョンですが、まだ形になっていません。そこで、次年度にしっかり論議をしまとめ、できれば新年互礼会で発表したい、との提案が承認されました。

**Zoom 会員交流会第2弾開催の承認**…4/17に、1月に行った合同 Zoom 交流会を、今回は「お花見会」として企画します、との提案が、承認されました。

## ■討議事項「本年度総括、次年度方針の検討」

※問題提起の骨子は以下の通りです。

前回理事会提案の通り、方針に関しては「支部全体で取り組む最重要課題」を加筆します。その文章化をしましたので、ご確認ください。総括に関しては、あったこと、行ったこと、できなかったことの整理です。箇条書きにしていますので、付け加える視点や行事があれば、事務局までご連絡ください。この原案に関するご意見を伺いたいと思います。

### グループ討論：「原案に対する意見」

※発表での主な意見は以下の通りです。

- 小組会については、それぞれが役割を担う事が大事であることを再認識しました。また、食事会や相互訪問なども大事です。既存会員の意識変化は難しいので、新会員を軸に、どう雰囲気を変えていくかがポイントです。また、情報提供を密にする取り組みも力を入れていきましょう。
- 役員を増やすのは良い考えです。他の会員との関わりが増えます。新しい会の働き手の発掘に努める必要があります。他方で、過去に活躍していた会員に戻ってきてもらう取り組みも必要です。
- コロナのせいで、交流会ができませんでした。もっと会員間の交流が進む取り組みも必要です。同好会などが活発になって、そこにオブザーバーも参加できると良いと思います。
- どうやって経営労働や仲間づくりの活動を進めるのか。どちらかではなく、両方が前に進むように、理解を深めることが大事です。

※以下のようなまとめがありました。

- 前回支部理事会での新しい方針・変化に対する視点が伝わっていなかったと感じました。丁寧な説明が必要ですが、前向きな変化ですから、考え、取り組むきっかけにしていきたいと思います。
- 方針を会員と共有するためには、共感・信頼感が大事です。支部をよりよいものにする視点で、丁寧に、思いやりを持って実行していきましょう。
- ご意見は、遠慮なく事務局にお寄せいただき、みんなで方針を創っていききたいと思います。

(文責：事務局 橋本)

## ● 2021年1月末の各地区会データ

	中①	中②	中③④	中⑨
会員数	27人	101人	107人	98人
e.doyu ログイン数	15人	46人	55人	40人
例会参加数	23人	20人	33人	14人
例会オブザーバー数	0人	0人	2人	0人
入会者数	1人	6人	5人	5人



広島県中小企業家同友会 広島中支部発行  
 広島市中区中町8-18広島クリスタルプラザ8F  
 TEL.082-241-6006 FAX.082-241-6007  
 HP <https://www.hiroshima.doyu.jp/>  
 e.doyu <https://hiroshima.e-doyu.jp/>  
 発行責任者：村井 由香 広報委員長：毛利 武雄